



## こうしょう 動物咬傷

～犬や猫に咬まれたら病院にご相談を～

みなさんこんにちは。大間病院の斉藤です。

ここ最近、犬や猫に咬まれて病院を受診される方が数人いらっしゃったので、今回は「動物咬傷」についてお話ししたいと思います。

動物咬傷とは、名前のおり動物（哺乳類）に咬みつかれることでできる外傷です。厚い服の上から噛みつかれたなどであれば傷が浅く問題ないことが多いですが、素肌や薄い服の上から咬みつかれると牙が体の深くまで侵入することになります。そのため、咬まれた後にその動物がもっている病原体（細菌やウイルス）によって感染症を発症することがあります。動物咬傷の中でも頻度が高いのが犬や猫によるものです。



動物による咬傷の場合、「破傷風」という病気に注意が必要です。破傷風とは、傷口から入り込んだ破傷風菌という細菌の毒素によっておこる感染症のことです。発症するとさまざまな神経障害を起こし、重症例では呼吸ができなくなり命に危険を及ぼす可能性があります。破傷風の予防としてはワクチン（破傷風トキソイド）の接種が有効であり、当院でも接種することができます。

また、動物の口の中はほかの病原体も多数潜んでいますので、それらによって化膿することも考えられます。咬まれた状況次第ではすぐに抗生物質による治療が推奨される場合もあります。

動物に咬まれた際は、まず水道水や石鹼で傷をきれいに洗うことが大切です。その後の対応については、一度病院へのご相談をお勧めします。



また、当然のことですが咬まれないことが一番なので、不用意に動物に近づかないようにしましょう。



# うんたん 雲丹の活動日記

## 今月の雲丹（うんたん）の活動



9月のある日、雲丹（うんたん）は下北の魅力発信する動画制作のため佐井村を訪れた「しもきたTABIあしすと」の方々と一緒に、仏ヶ浦で収録をしてきました。完成した動画は「YouTube」に投稿されているので、一体どんな動画なのか、雲丹（うんたん）はどこで登場するのかなど、気になる方はぜひ視聴して確かめてみてください。

URL：

<https://www.youtube.com/watch?v=iPjiNjyn6Ws>

雲丹（うんたん）からひとこと

「みんな見てみての～」